

# みんなの力で命と暮らしを守ろう ②

4月25日号から、防災・減災をテーマに、命を守るためにできる、さまざまな情報を紹介しています。家族をはじめ、身近な人たちと情報を共有しましょう。今月は、避難情報と避難の3原則を確認します。

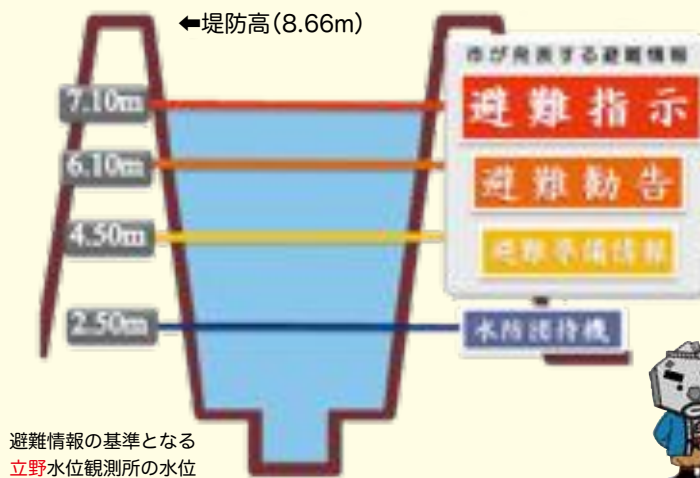
《問合せ》防災課 ☎23-1111

## 河川水位(立野水位観測所)と避難情報

市では、風水害の危険が高まった際、円滑な避難ができるように、円山川では立野、出石川では弘原の水位情報に基づき、避難勧告などを発令しています。円山川の立野の水位を例に説明します。

避難情報の基準となる円山川水位観測所の水位と、市からの避難情報は次のとおりです。

災害時をイメージし、避難行動を確認してください。避難に時間がかかる方・避難に助けが必要な方は、「どのタイミングで避難するか」「避難所に避難するより、自宅などの2階以上に避難する方が助かる確率が高いのか」など、各自の状況に応じた避難判断をしましょう。



### 皆さんの行動

危険が迫っています。  
直ちに避難を完了してください。

避難してください。  
避難に時間を要する方は、避難を完了してください。

避難の準備を始めてください。  
避難に時間を要する方(災害時要援護者)は、避難を開始してください。

避難する時は、水や食料・防寒着などを自分で持って行くんじゃよ!!

避難には、三つの原則があります。大切なのは、「早く、賢く逃げる!」ことです。

## 台風等により避難する際に注意すること

### 避難の三原則

#### 安全な場所

- 避難する場所は自宅より安全ですか？
- ・最悪の事態が発生しても命を守れる場所か
  - ・堤防が決壊しても浸水しない場所か
  - ・土砂災害の危険性のない場所か

#### 安全な経路

- 避難所への経路に危険箇所はないですか？
- ・移動途中で被災する可能性はないか
  - ・移動途中に土砂災害の危険性はないか
  - ・移動途中に強い流れはないか

#### 安全なタイミング

- 避難する時期を失っていないですか？
- ・堤防が決壊する可能性はないか
  - ・家の前の道路が冠水していないか
  - ・河川水位など情報把握はできているか

★皆さんの置かれている状況はさまざまです。市が、皆さん一人一人の状況に応じて個別に必要な情報を提供することは、現実には不可能です。自身の状況に応じて、避難の判断を行ってください。

夜や家の近くが水に浸かったときの避難は、危険なので避難所へ行かず、自宅などの建物の2階以上の高い場所へ逃げるんじゃ!

雨が降り続くと、土砂災害の危険性が高くなるので、裏山や崖の近くに住んでいる場合は、2階以上の山・崖と反対側で過ごすようにするんじゃ!



【表紙写真】 市民と一緒に豊岡市役所新庁舎のグランドオープンを祝いました。感謝状贈呈や石碑除幕、豊岡市女性消防隊のポンプ操法、餅まきなどが行われました。また、夢と希望を乗せた、色とりどりの風船が、空高く上げられました。

●発行／豊岡市  
☎07961231111  
FAX2411004

●編集／政策調整部秘書広報課  
〒668-8666  
兵庫県豊岡市中央町2番4号  
URL http://www.city.toyooka.lg.jp

(支所)  
・竹野 ☎5247-1111  
・出石 ☎3111-1111  
・城崎 ☎544232-0001  
・日高 ☎1101-1101  
・但東 ☎544232-1000